

乗務員指導教育記録簿（適性診断受診結果の活用）

実施日時	～	実施場所	
実施者氏名		運転者氏名	
適性診断受診日		適性診断種別	

■良い点が認められた項目

<良い点についてしっかり認めてあげたうえで、それを維持してもらうような働きかけを指導概要として記録>

■運転時に注意してもらいたい点

<運転傾向を確認し運転特性として自覚を促したうえで、日頃の運転をどう考えるかについて指導概要として記録>

■運転者が安全運転をするために、自ら考えた運転目標や感想等

運転目標

<実行し易い運転目標の設定、診断及び指導を受けての感想等を記録>

乗務員指導教育記録簿（適性診断受診結果の活用）

実施日時	2023年10月1日	10:00	～	10:20	実施場所	本社営業所
実施者氏名	運行管理者 ●● ●●			運転者氏名	●● ●●	
適性診断受診日	2023年9月30日	適性診断種別	一般診断			

■良い点が認められた項目

<良い点についてしっかり認めてあげたうえで、それを維持してもらうような働きかけを指導概要として記録>

・思いやり運転度

歩行者等との十分な距離、ゆっくりした速度が実行できている。

周りの歩行者や自転車が予想できない動きをする可能性があることを常に念頭に置き、いつでも対応可能な距離及び速度をしっかり意識した運転を心がける。

■運転時に注意してもらいたい点

<運転傾向を確認し運転特性として自覚を促したうえで、日頃の運転をどう考えるかについて指導概要として記録>

・先急ぎ運転度

前方車両との車間距離が短く、突発事故等を避けるには不十分である。

車間距離を空けることにより他の車両に割り込まれても到着時間には大差がなく、常にゆとりを持った運転を心がける。

■運転者が安全運転をするために、自ら考えた運転目標や感想等

運転目標	十分な車間距離の確保
------	------------

<実行し易い運転目標の設定、診断及び指導を受けての感想等を記録>

・高速道路、一般道路の区別なく、常に車間距離を十分に確保することを心がける。

他の車両が予想外の動きをすることがあることを認識し、もし事故を惹起した場合、その対応に時間を要する点を考慮し、事故防止が最も大切であることを肝に銘じる。

・健康管理に注意する。

診断結果において指摘されたSAS罹患の可能性を考慮し、生活習慣の見直しに努める。